

令和7年度 江戸川区立大杉東小学校 人権教育年間指導計画（第6学年）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学級経営	お互いの大切さを認めることを中心とした指導 児童の良さが生かされた作品を常に公平に掲示する。			他の人の大切さを認めることを中心とした指導 児童相互で友達の良い行いを紹介し合い、掲示する。				互いの大切さを認めることを中心とした指導 児童相互で友達の良い行いを紹介し合い、掲示する。				
各教科・ 読書科	社会科 日本国憲法基本的人権の尊重を理解する。		社会科 身分とくらし 農民や町人よりも低い身分とされていた人々について理解する。		社会科 明徳維新と「四民平等」 全国水平土倉敷 差別の解消を求める運動が起こったことを理解する。		国語科 大切な言葉 自分の考えを明確にしから発言し、目的意識を持って友達の考えを聞く。			社会科 日本と関係の深い国々 日本と関係の深い国の生活や国際社会における我が国の役割を理解する。		
特別の教科 道徳	友情、信頼、助け合い 互いに認め合い、助け合うことのできる、真の友情を大切にしたいこととする気持ちを育てる。「子供」		生命尊重 自他の生命の大切さを考え、生命を尊重しようとする気持ちを育てる。				高齢者への敬愛 高齢者への敬愛の気持ちを育てる。「高齢者」		公正公平、社会正義 たれに対しても偏見を持つことや、差別することなく公正公平で努めようとする。「インターネットによる人権侵害」		国際理解、国際親善 世界の人々や文化と積極的に関わろうとする態度を育てる。「外国人」	
総合的な 学習の時間	国際理解 自国や外国の文化を調べ学ぶことで、外国文化を知り互いに認め合い、助け合うことのできる心を育てる。			日仏親睦教室 自立心をもたせる。お互いの気持ちを考えた行動をとり、協力し合う。				未来へ向かって（卒業関連） 卒業生として、お世話になった方々へ感謝の気持ちをもたせると共に、中学生になるという自覚をもたせる。自己を深く見つめ、地域の人々や家族の生き方を学び、将来への夢をふくらませ、希望が満ちた自己の姿を描く。				
特別活動	学級活動 思いやりをもてる学級作りについて考える。		学級活動 自己肯定感や人との関わりが高まる活動を行い、意欲を高める。（ふれあい月間のタイミングで）		学級活動 よりよい生活を実現しようという意欲をもつ		竹馬活動 縦割り班での役割を理解し、下級生に思いやりをもって取り組む。教員を通して、児童相互の結びつきを深める。			学級活動 よりよい生活を実現しようという意欲をもつ		学級活動 1年間を振り返り協力して学校生活を楽しく大切さを考える。
その他	保護者会 家庭からの連絡などから児童の実態を把握する。		ふれあい月間（いじめ防止） アンケート・聞き取り・指導		個人面談 児童一人一人の実態・成長を確認する。		ふれあい月間（いじめ防止） アンケート・聞き取り・指導		ふれあい月間（いじめ防止） アンケート・聞き取り・指導		ユニセフ集会・募金 世界の子どもに心をもち、自分の貢献を考えて考える。「外国人」	

「 」 = 個別的な視点からの取組（末尾の「 」内は人権課題）
 ⇔ = 関連的な指導
 〓 = 「多様性と調和」の実現を目指し、互いに尊重し合う態度を育成すること。